

各 位

北央信用組合

有限会社食通への「新型コロナ対策資本性劣後ローン」の実施について

～日本政策金融公庫と連携した協調融資商品「^{コネクト}connect」にて支援～

北央信用組合（理事長：渡辺 欣也）は、有限会社食通（本社：日高郡新ひだか町、代表取締役：大澤 忠保）に対し、日本政策金融公庫（略称：日本公庫）と創設した新型コロナ対策のための協調融資商品「^{コネクト}connect」を活用し、日本公庫室蘭支店国民生活事業と協調で新型コロナ対策資本性劣後ローンを実行しましたので、下記のとおりお知らせします。

当組合は、今後もコロナ禍に立ち向かう地域の中小企業・小規模事業者の資金供給や本業支援に取組み、地域経済の発展に貢献してまいります。

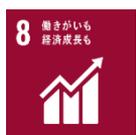
【協調融資の概要】

日本公庫の新型コロナ対策資本性劣後ローンは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けているお客様に対し、資本性資金の供給による財務体質の強化と資金調達の円滑化を図る事を目的とした制度で、2020年8月から取り扱いを開始しております。当組合は日本公庫と協調のもと、事業計画策定支援及び融資対応を行うものです。

【お客様の概要】

企 業 名	有限会社食通
代 表 者	代表取締役 大澤 忠保
所 在 地	北海道日高郡新ひだか町静内本町1丁目1番26号
業 種	飲食業
・平成5年に創業し、居酒屋「養老の瀧」静内店を営んでいます。 ・グランドメニューの他に静内店独自の魚介類を中心とした産直メニューが豊富にある地域に密着した店舗です。	

【該当するSDGsの目標】



SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)

2015年に国連サミットで採択された2030年を年限に17の目標と169の具体的なターゲットを定めた国際目標です。北央信用組合は、2021年9月3日に「SDGs宣言」を策定・公表しました。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

地域支援部（担当：佐藤） TEL 011-261-9154